

令和3年度 第3回 消費生活eモニターアンケート集計

1 調査趣旨

◎消費生活とごみの減量・リサイクルについて

川崎市では、平成25年9月からプラスチック製容器包装の分別収集の全市拡大と普通ごみの収集回数を週2回に変更した結果、市の人口が150万人を突破した状況の中においても、平成29、30年度と2年連続で1人1日あたりのごみ排出量が、政令市最少となりました。

今後も地球環境にやさしい持続可能なまちの実現をめざして、エコ暮らしを実践し、さらに3R（アンケート設問6の解説参照）を推進することが求められています。

そこで、今回は、川崎市のごみの減量・リサイクルの取組を知っていただくとともに、ごみに関する消費者の実態と意識を調査し、今後の行政の参考資料とするためにアンケートを実施いたします。

◎地球温暖化対策について

川崎市では、2050年の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者・行政が一丸となって取組を加速していくために、脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定し、二酸化炭素（CO₂）の削減や地球温暖化防止の取組を進めています。

今回は、脱炭素社会の実現に向けて、温暖化等に関する意識や環境配慮行動の取組を調査し、今後の施策の参考とするため、アンケート調査を実施いたします。

- | | |
|--------|---|
| 2 調査事項 | 「Ⅰ. 消費生活とごみの減量・リサイクルについて」
「Ⅱ. 地球温暖化対策について」 |
| 3 調査対象 | 令和3年度消費生活eモニター 41名
（Ⅰ. 回答者数36名・回収率88%、
Ⅱ. 回答者数33名・回収率80%） |
| 4 調査方法 | 市ホームページの回答フォームによる |

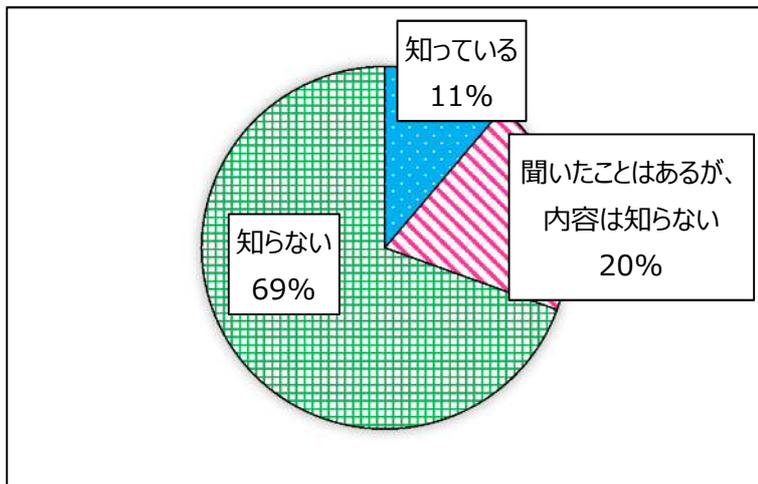
- 集計結果について、四捨五入の結果や複数回答の集計によるため、合計が100%とならない場合がございます。
- 調査結果中の「回答者数」は「調査対象者」から「未提出者」を除いた数としました。
- 自由回答は一部抜粋。



I. 消費生活とごみの減量・リサイクルについて

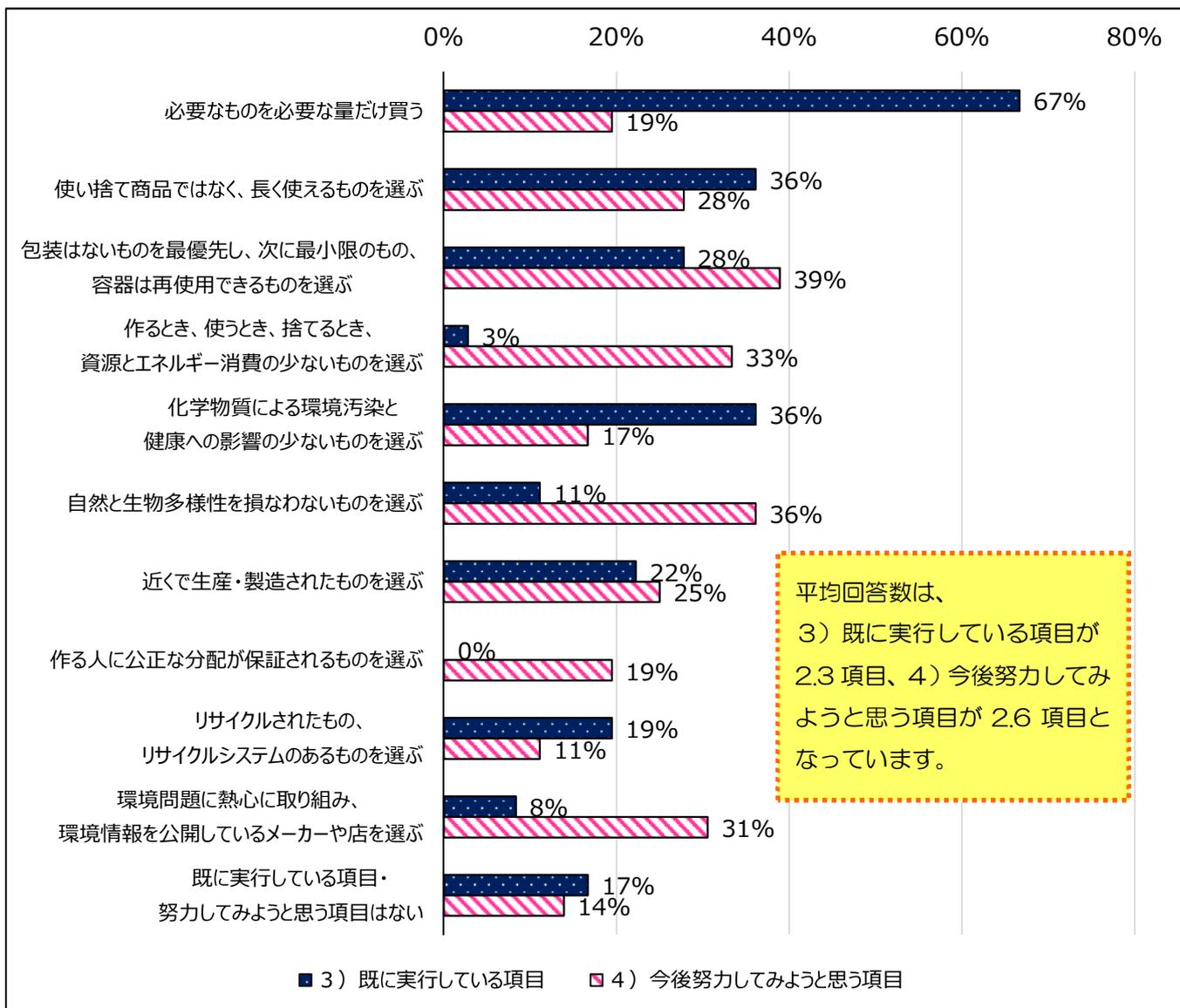
《グリーンコンシューマーとその行動について》

2) グリーンコンシューマーを御存知でしたか。



“グリーンコンシューマー”とは、環境に配慮した行動をする消費者のことです。

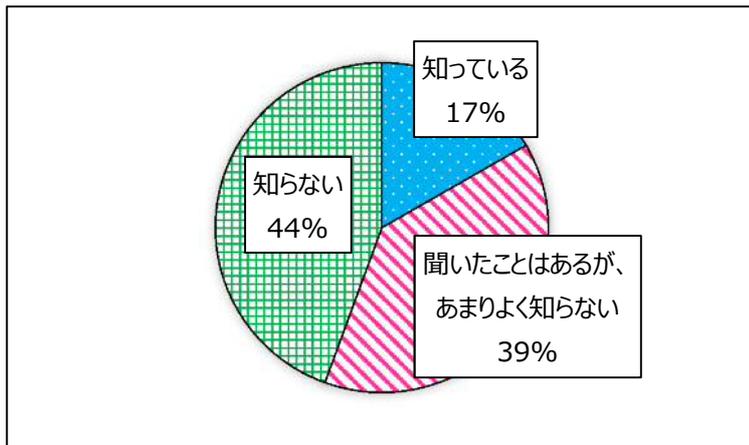
3、4) 次のグリーンコンシューマー10原則（グリーンコンシューマー全国ネットワーク著「グリーンコンシューマーになる買い物ガイド」より）の中で、『既に実行している項目』『今は実行していないが、今後努力してみようと思う項目』があれば、お選びください。（複数回答可）



平均回答数は、
3) 既に実行している項目が 2.3 項目、
4) 今後努力してみようと思う項目が 2.6 項目
なっています。

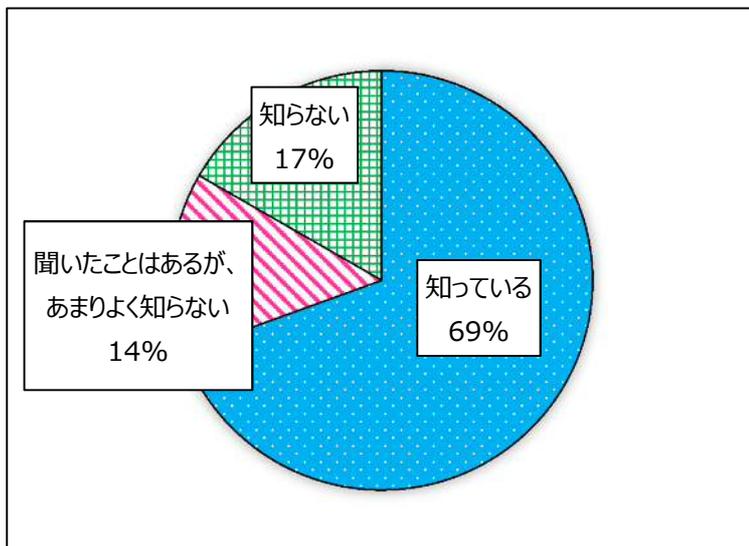
≪「ごみ減量 未来へつなげるエコ暮らしプラン（＝川崎市一般廃棄物処理基本計画）」に関する取組について≫

5) “エコ暮らし” という言葉を御存知でしたか。



“エコ暮らし”とは、ごみの発生抑制に資する生活や活動、節電などの省エネ行動、庭や花壇の緑化の推進など、日々の暮らしの中で、環境に配慮した行動を積み重ねていくことです。

6) “3R” という言葉を御存知ですか。



“3R”とは、Reduce（リデュース）⇒発生・排出抑制：物を大切に使い、ごみを減らすこと。Reuse（リユース）⇒再使用：使える物は繰り返し使うこと。Recycle（リサイクル）⇒再生利用：ごみを資源として再び利用すること。の言葉の頭文字の3つのRのことです。

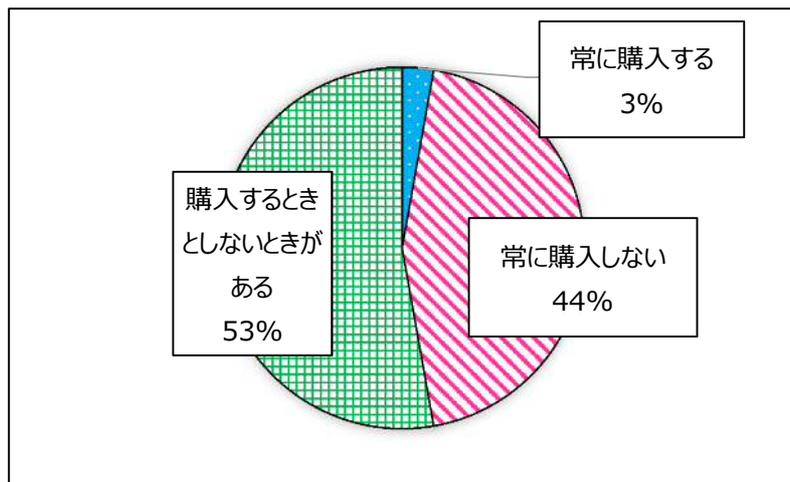
かわさき 3R 推進キャラクター。生まれも育ちも川崎で、3Rの大切さを伝える妖精です。耳と体の3つのRで「3R」を表しています。



かわるん

《レジ袋の削減やマイバッグの使用等の取組について》

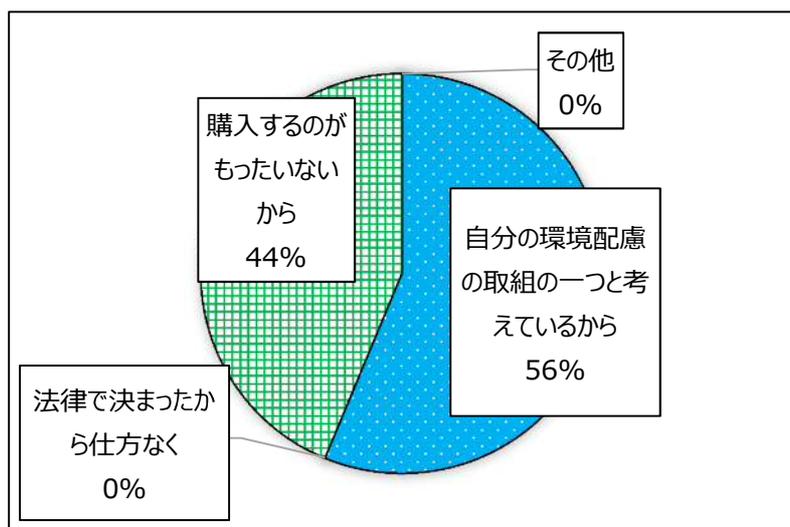
7) 買い物のときに有料のレジ袋を購入していますか。



8) 【7) で常に購入すると回答の方】レジ袋を購入する理由は何ですか。

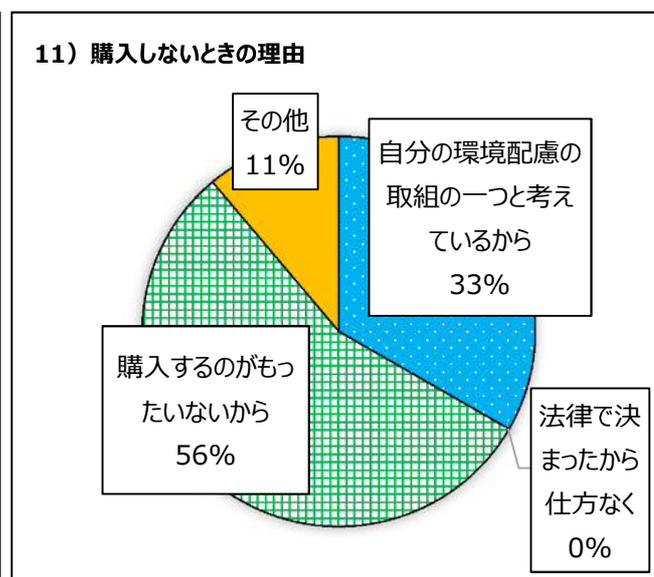
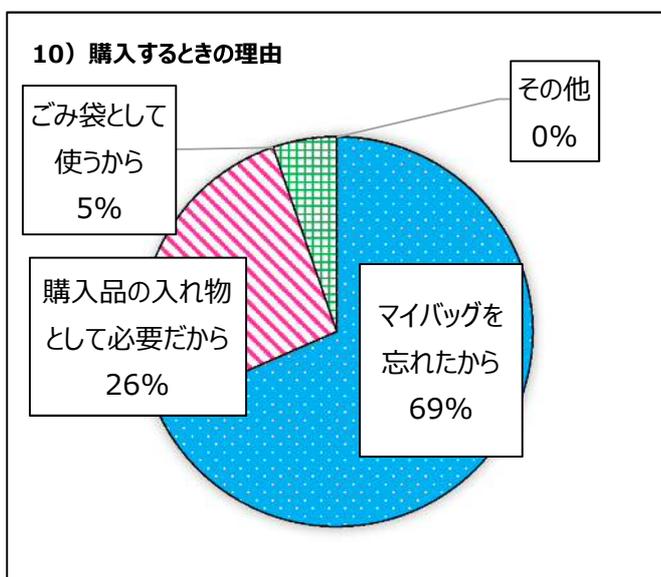
⇒「常に購入する」と回答した方は1名で、その理由は「ごみ袋として使うから」でした。

9) 【7) で常に購入しないと回答の方】レジ袋を購入しない理由は何ですか。

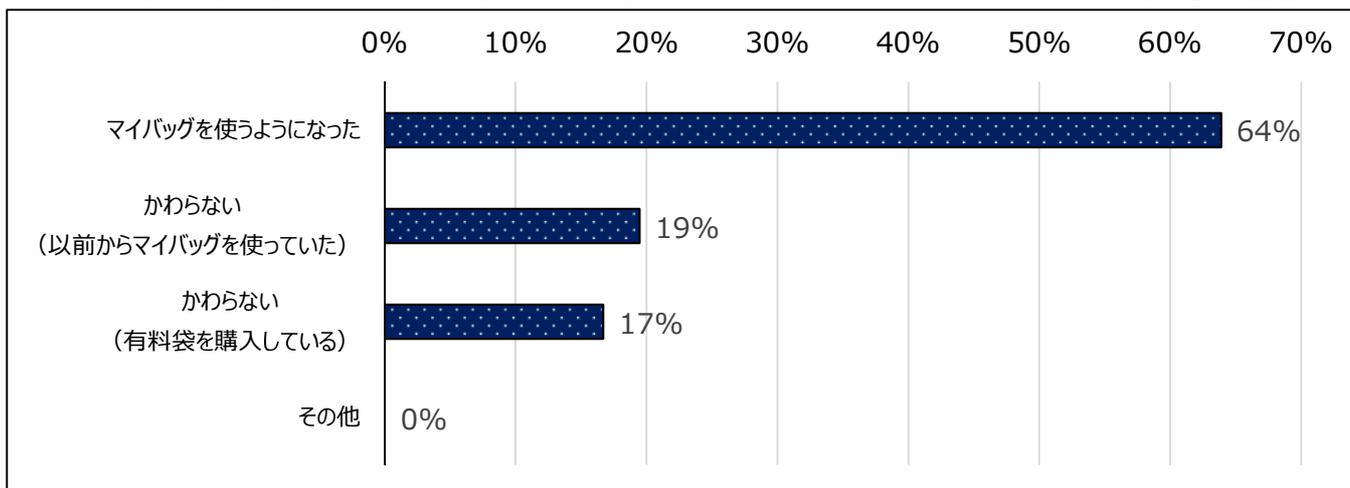


10、11) 【7) で購入するときとしないときがあると回答の方】

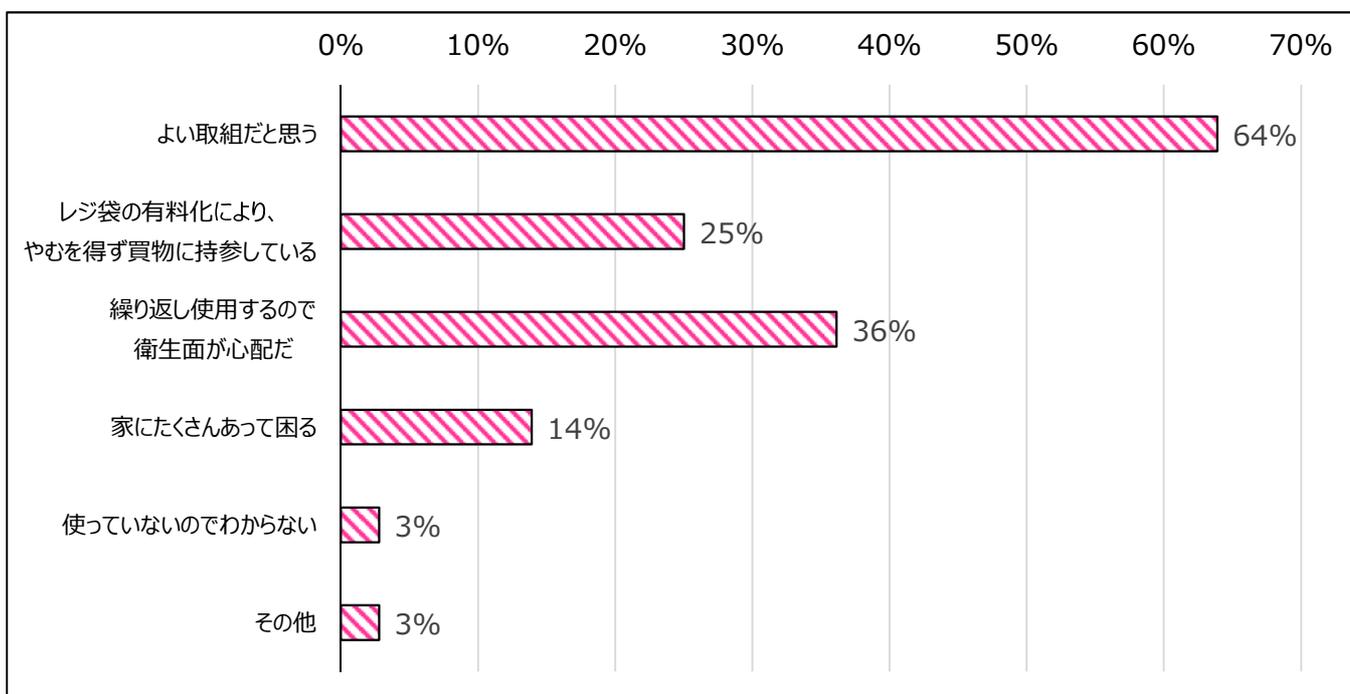
レジ袋を購入するとき、購入しないときの理由は何ですか。



12) レジ袋の有料化（令和2年7月1日）をきっかけに、行動に変化はありましたか。（複数回答可）



13) マイバッグの使用について、お考えをおきかせください。（複数回答可）



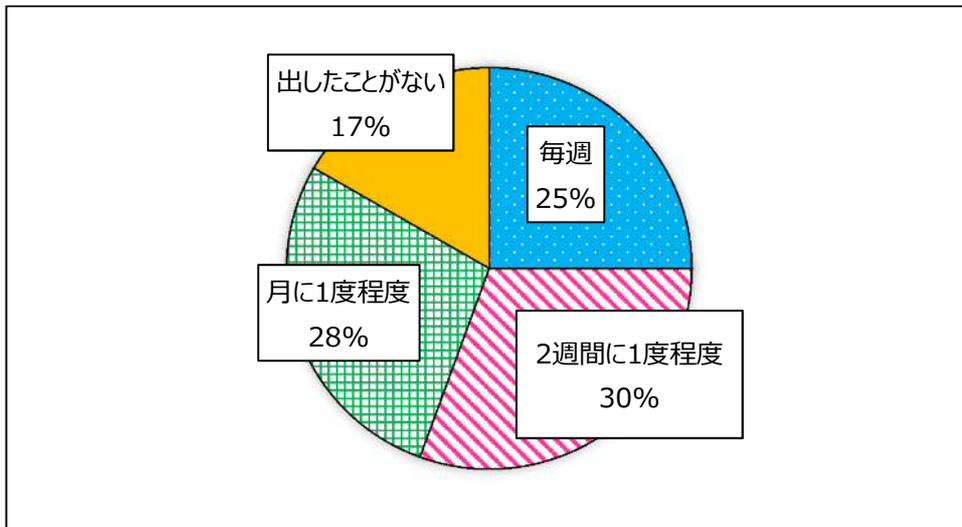
その他の内容

- ビニール袋はゴミ袋として利用しているの、マイバッグを使う一方で結果的にゴミ袋の購入が増えた。

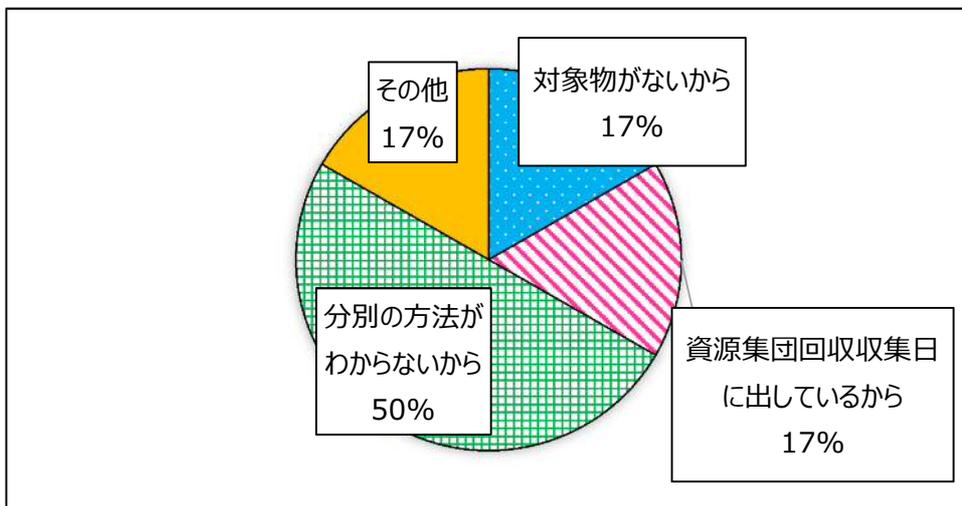


《「ミックスペーパー」と「プラスチック製容器包装」の分別収集について》

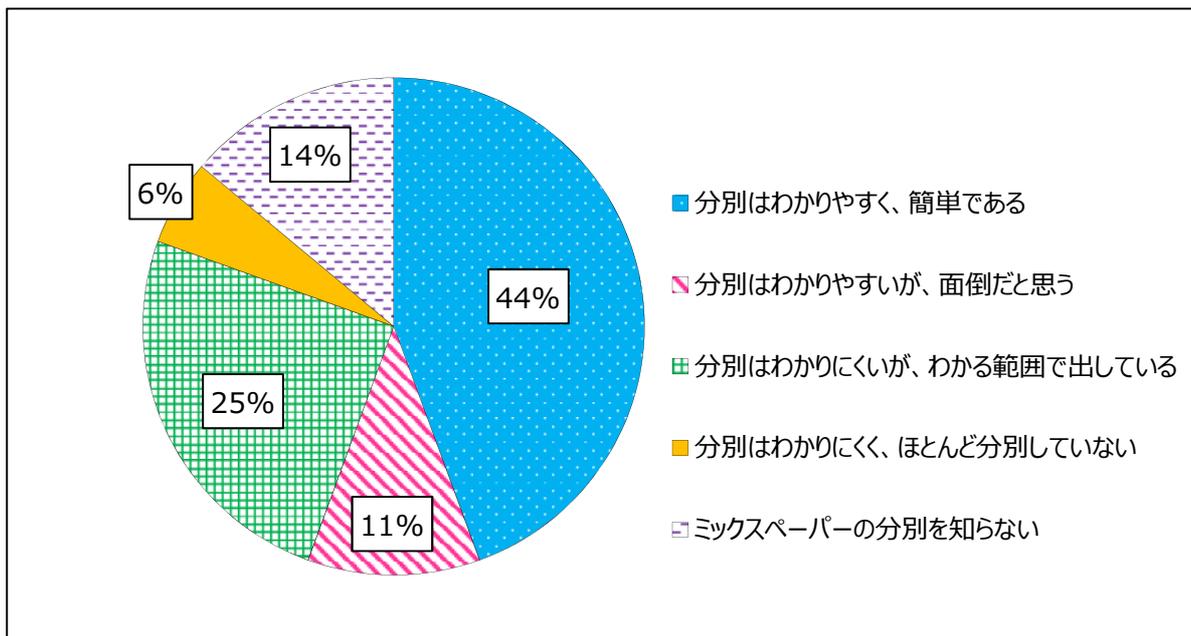
14) ミックスペーパーをどのくらいの頻度で出していますか。



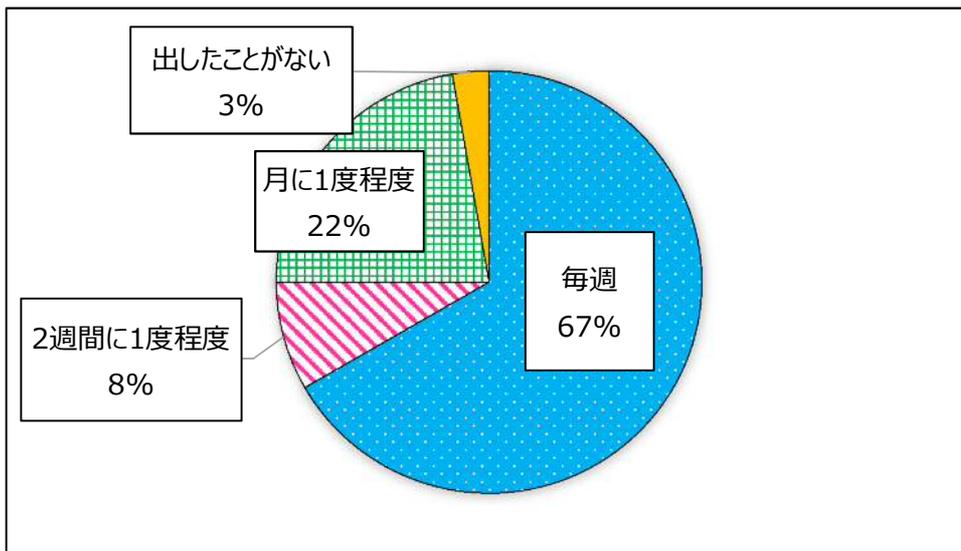
15) 【14) で出したことがないと回答の方】 出さない理由をお選びください。



16) ミックスペーパーを分別することをどう感じていますか。



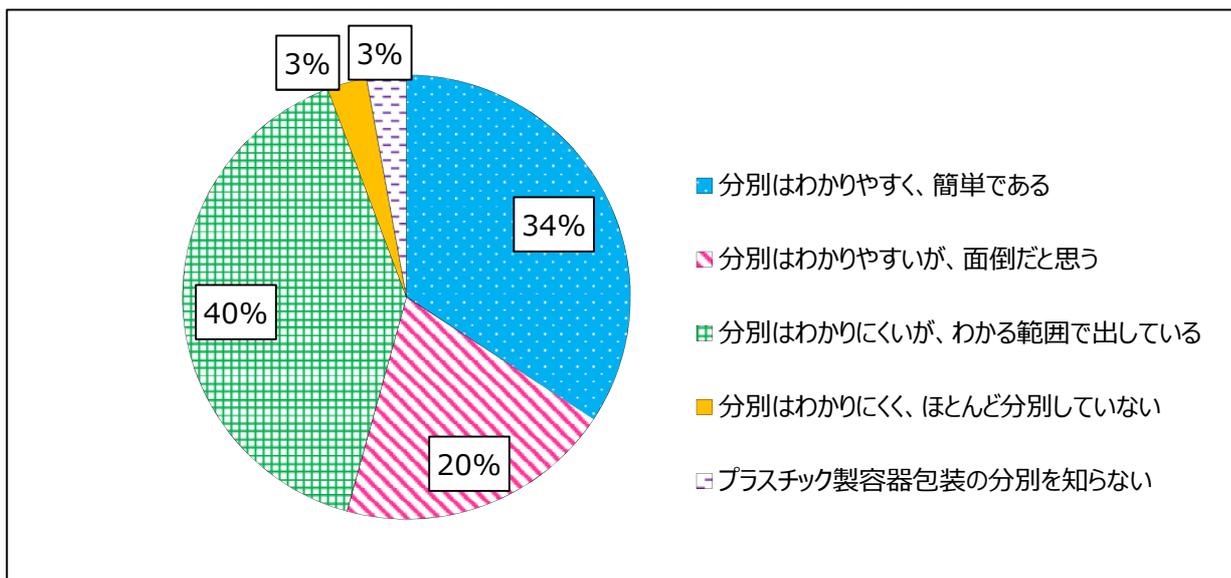
17) プラスチック製容器包装をどのくらいの頻度で出していますか。



18) 【17) で出したことがないと回答の方】 出さない理由をお選びください。

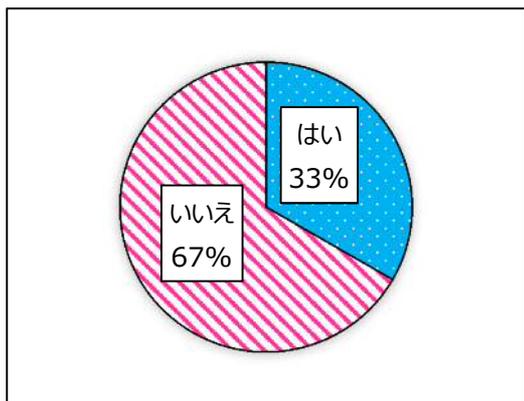
⇒ 「出したことがない」と回答した方は1名で、その理由は「その他（分別するメリットをあまり感じないから）」でした。

19) プラスチック製容器包装を分別することをどう感じていますか。

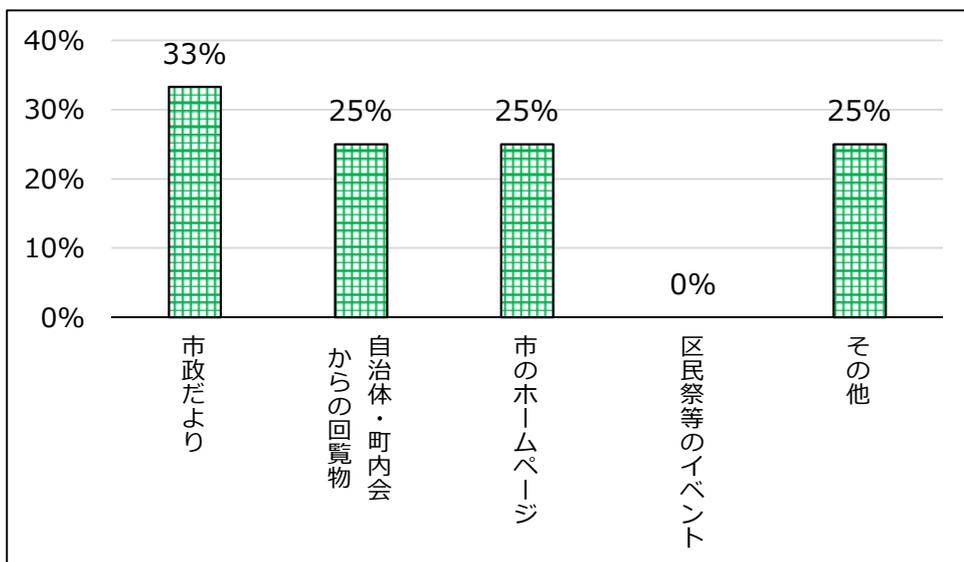


《拠点回収事業について》

20) 川崎市では、拠点回収事業として、小型家電・布類・牛乳パック・蛍光管・インクカートリッジを区役所等市内公共施設に回収ボックスを設置し、回収していますが、御存知ですか。



21) 【20) ではいと回答の方】 拠点回収事業についてどこでお知りになりましたか？（複数回答可）



その他の内容

- 区役所へ行ったときに入口付近にあった。
- ゴミ捨て場で見た。
- 多摩図書館を利用するので、区役所で見かける。

22) 【20) でいいえと回答の方】 現在、拠点回収場所を次のとおり設置しています。

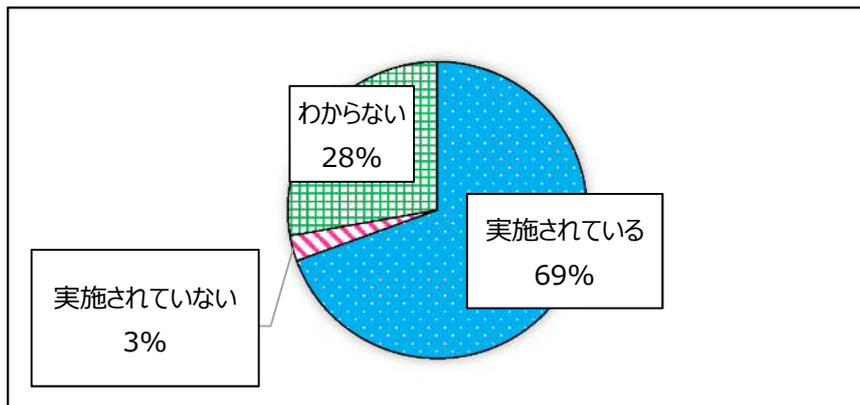
区役所、支所、出張所、生活環境事業所、ヨネッティー堤根・王禅寺、橘リサイクルコミュニティセンター、かわさきエコ暮らし未来館・王禅寺エコ暮らし環境館、CC かわさき交流コーナー（高津市民館内）
※品目によっては、設置していないものもあり

今後新たに公共施設に設置する場合、どこに設置するとよいと思いますか。

- ★公共施設…図書館、子育て支援センター、学校、観光案内所、市民ミュージアム、等々カ体育館又は運動場、
- ★公共施設以外…商業施設、コンビニ、スーパーマーケット、銀行、郵便局、駅、バスターミナル、ごみ集積所、町内会館
（日常的によく利用し、人目につきやすい場所に設置されれば便利との意見が多くありました。）

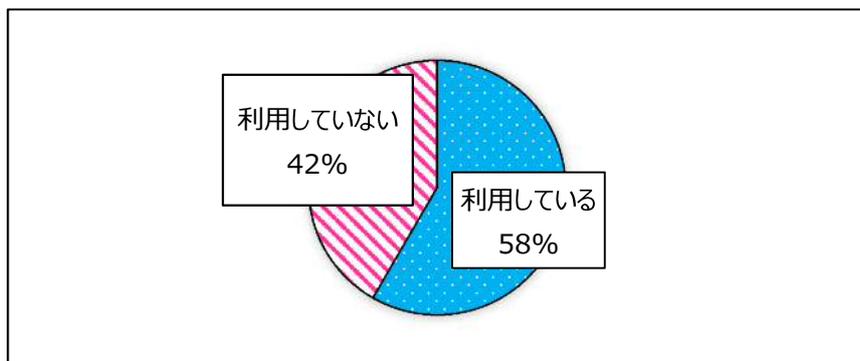
《資源集団回収について》

23) お住まいの地域では『資源集団回収』が実施されていますか。

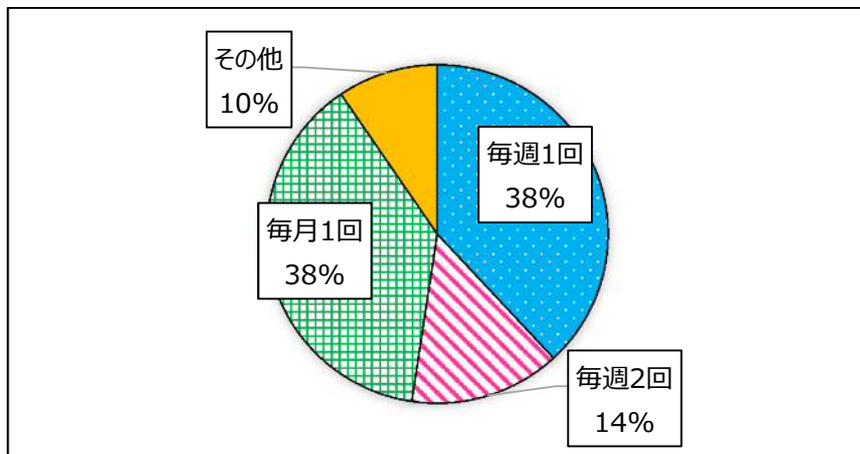


『資源集団回収』とは、町内会や自治会、PTA等地域の市民で組織される団体が、回収日時・回収場所を決め、新聞・雑誌・段ボール等の資源化物を自主的に回収し、回収業者に引き渡す活動です。

24) 地域で行われている『資源集団回収』を利用していますか。



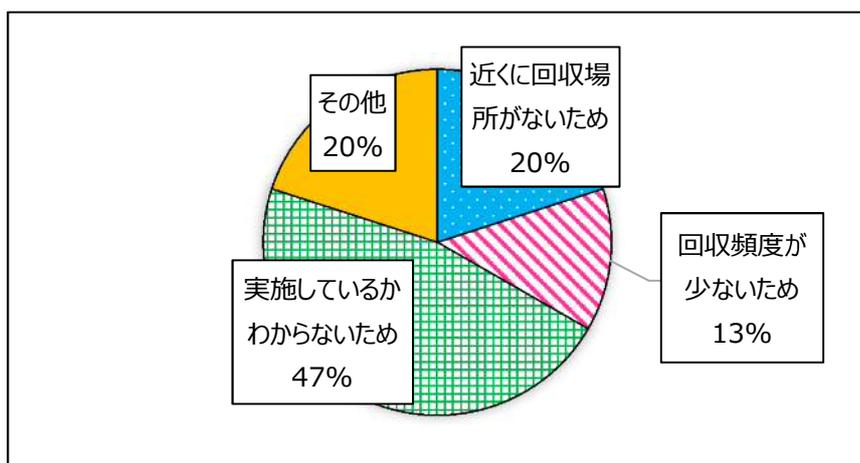
25) 【24）で利用していると回答の方】お住まいの地域の回収頻度を教えてください。



その他の内容

- ・不明。マンション内に置き場があるから。
- ・2～3箇月に1回。

26) 【24）で利用していないと回答の方】利用していない理由を教えてください。

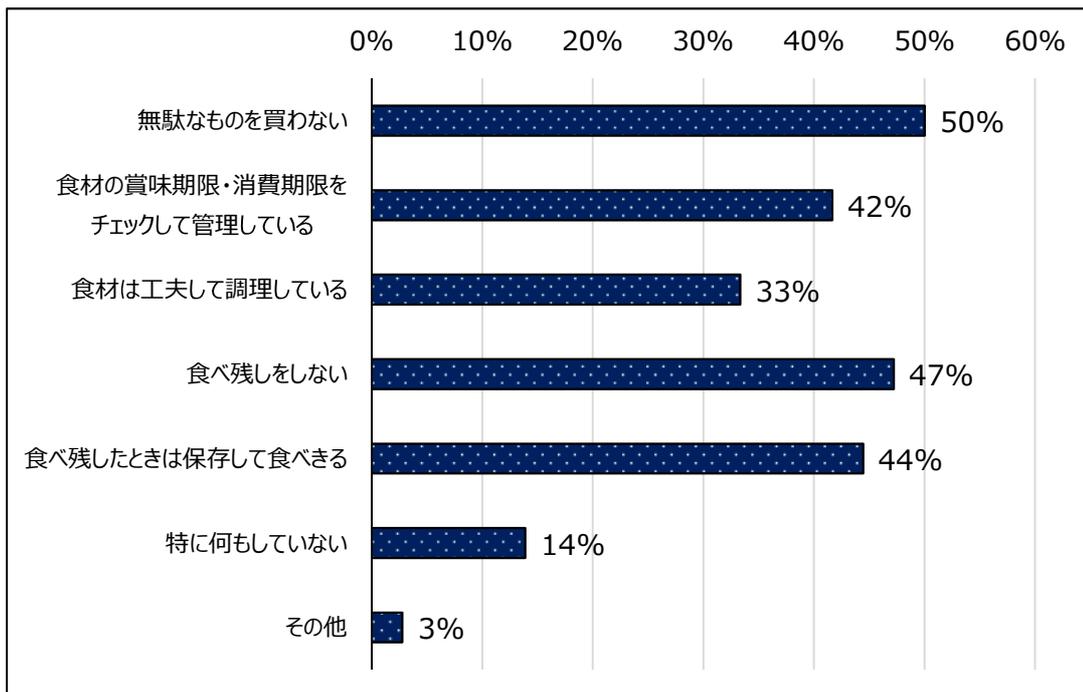


その他の内容

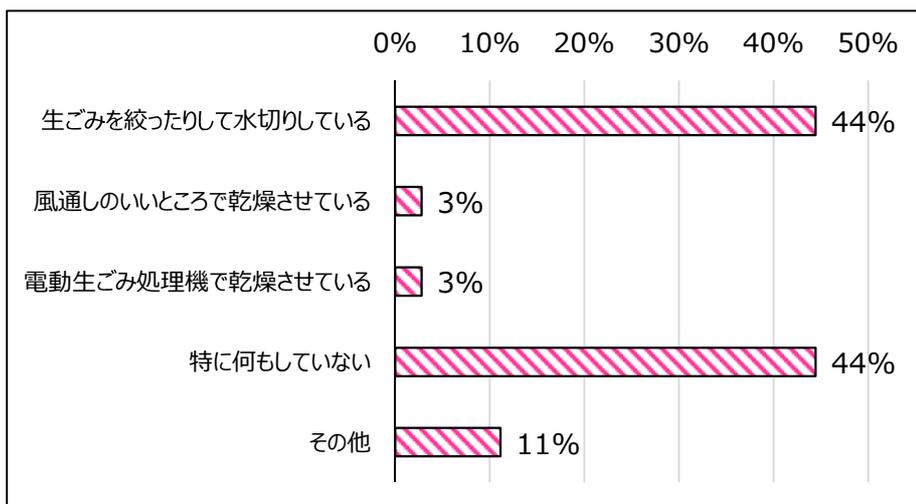
- ・マンションの収集日に出している。
- ・マンションの回収に任せている。

《生ごみについて》

27) 生ごみの発生量を少なくするために、何か取組をしていますか。(複数回答可)



28) 生ごみの水分を減らすために、何か取組をしていますか。(複数回答可)



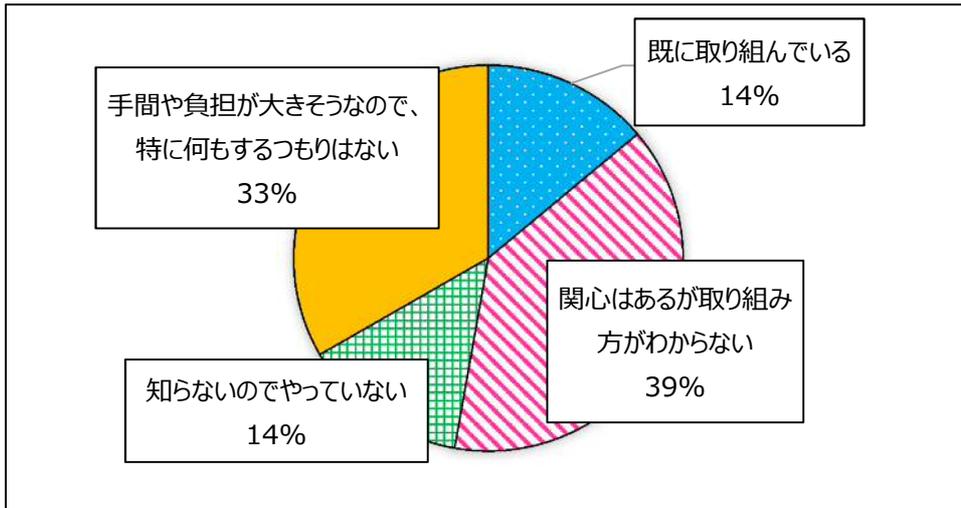
生ごみの80～90%は水分で、この水分を減らすことで臭いの問題などを軽減でき、運搬に伴う燃料の消費量を減らすことができますとされています。

その他の内容

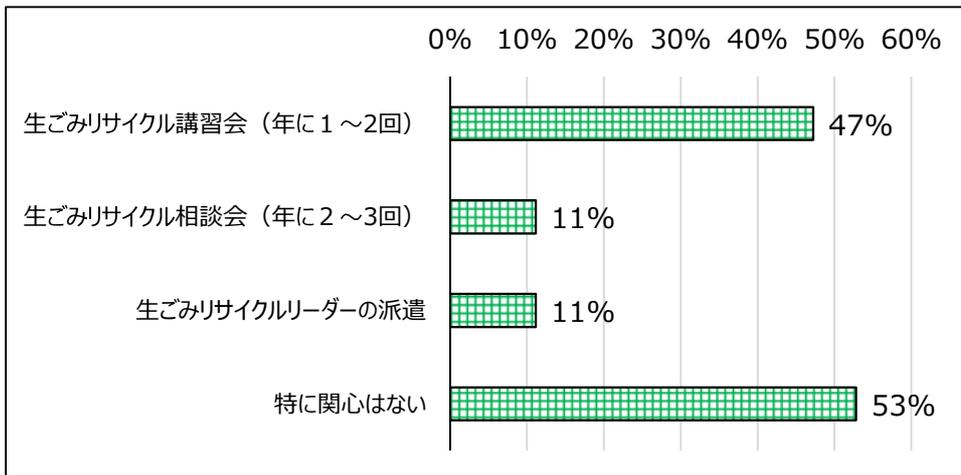
- 野菜の皮など剥いて廃棄するものは、洗った後、水気を拭いてから皮を剥くようにしている。
- (マンションの) ディスポーザーで処理している。



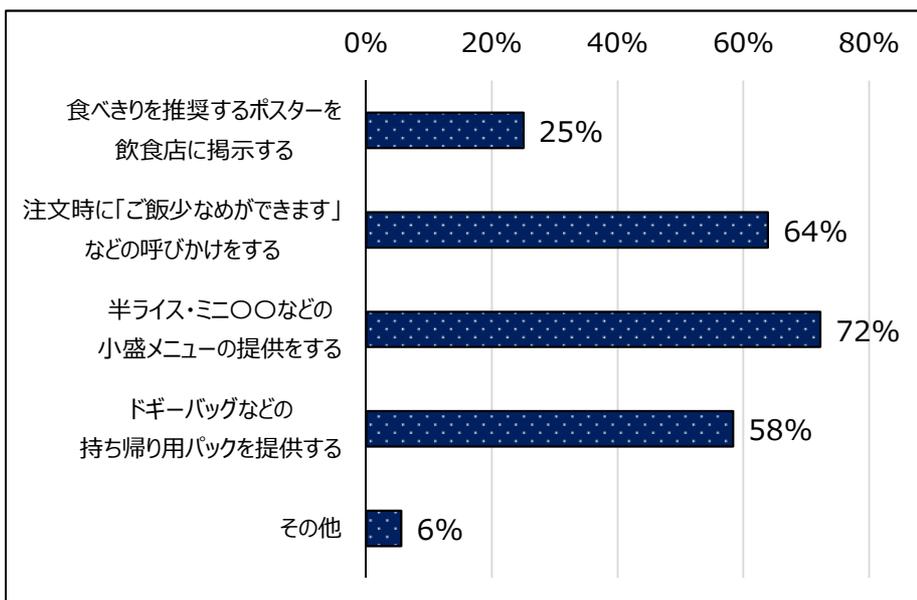
29) 生ごみをごみとして出さない取組として、生ごみ処理機やコンポストによる堆肥化のリサイクルをしていますか。



30) 生ごみリサイクルの手法についての紹介やアドバイス等を行う取組で、受けてみたいと思うものを教えてください。（複数回答可）



31) 飲食店での食べ残しを減らすための取組として、どのような取組が有効だと思いますか？（複数回答可）



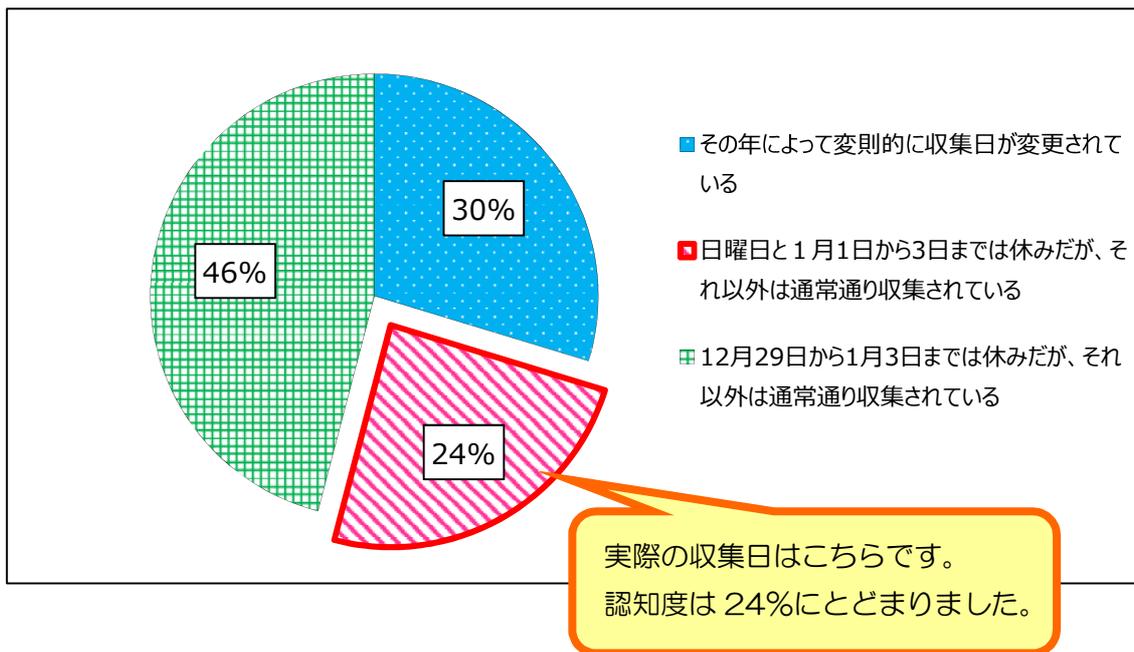
飲食店からは、食べ残しによる食品廃棄物が多く発生しているため、川崎市では食べきりを推奨している店舗を「食べきり協力店」として認定するなど、食品廃棄物の減量化に向けた取組を実施しています。

その他の内容

- 基本的に個人それぞれに食べきれる量の注文を入れるシステムづくりが必要だと考える。

《年末年始の資源物とごみの収集日の認知度について》

32) 現在の年末年始の資源物とごみの収集日はどれだと思いますか。



《消費生活とごみの減量・リサイクル全般について》

33) 資源を大切に、環境に極力負担をかけない生活スタイルにしていくことについての御意見や決意など、御自由に御記入ください。

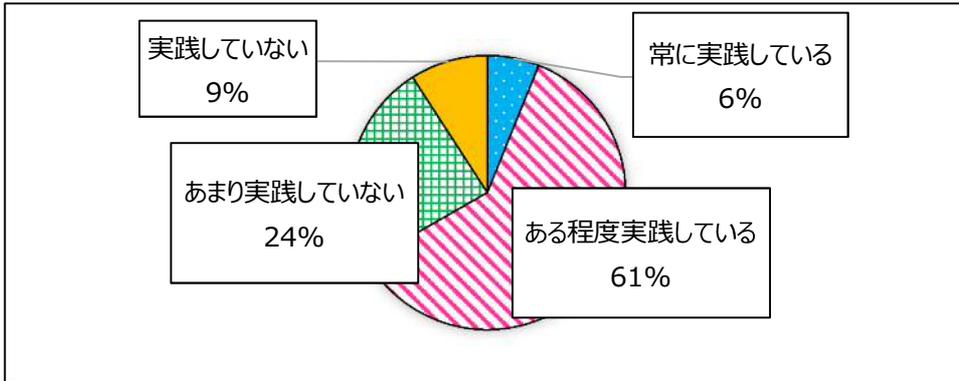
《自由回答》

- ついついフードロスをしてしまう。買いすぎず常に賞味期限を意識して新鮮な内に食べるように心がけたい。
- 大きな理想を目指すことは大切だと理解していますが、目の前の生活費のことで頭がいっぱいです。無駄なものは買わないという心がけが役に立てばいいな、と思っています。ゴミ袋有料化に代表されるように、具体的なコストとして見える化するインセンティブ設計が重要です。
- 昔、川崎市は不燃も可燃も分けずに収集していた気がします。気のせいでしょうか。実は、大体のものを燃やせしてしまえばよいのではないかと考えているのですが、時代遅れでしょうか。本当にエコな暮らしが必要なのでしょうか。マイバッグに何の意味があるのか、私にはよくわからないのです。
- 食品ロスをしないために少量パックを購入すると、パックの処分が多くなる。多めに購入して小分けで冷凍するなどした時のラップの量も気になる。包装材が環境に優しい素材に全て置き換わって欲しい。
- 新築住宅に生ゴミ処理機やコンポストなどを設置したら、補助金を出すような事をすればいいのではないのでしょうか。
- 個人として取り組むこととして一人ひとりの意識改革が重要です。一方でゴミを出す際は集合住宅では、その住宅ごとの決まりなどもあり、個人の取り組みを制約するものとなります。川崎市もタワーマンションや集合住宅が多くありますので、そこの管理会社と対話して、エコな取り組みに対して減税など特例措置をするなどすると、インセンティブがわくと思います。
- 地方行政の取り組みは、知らないことが多い。市民が知る機会、学ぶ時間を得るための工夫をお願いしたい。知れば行動する、協力する市民はいると思います。
- マンションに居住しているが、居住者の高齢化が進み、判別出来ない人が多くなっている。管理組合も、対応の仕方が十分ではないので苦慮しているのが、現状。出来ない事を踏まえて、カバーしていくやり方への、行政側からのアドバイス、サポート?が必要。
- インターネットでの購入が増えているため、段ボールのゴミが多く出るが、資源ゴミとして出す人もいるが、普通ゴミ収集日に、毎回捨てる人がいます。ごみの捨て方について、自治会を通してもっと住民に周知する必要があると思います
- 当方住まいの近所では、農作物の道端販売が行われており不定期ながら購入する。地産地消、輸送費もかからず必要な分だけ購入できるので助かっている。積極的に活用することで、わずかでも環境負荷を減らすことができると考えている。
- オリンピックで大量の食品廃棄物が出たとのニュースを見ましたが、ガッカリしました。馬鹿らしくて、誰も国や市の指示に従わなくなると思います。
- 個人の意識の違いがあるので、一概には難しいと思う。人の家のマンションのごみ箱に勝手にゴミを入れる人がいたりするのを見かけたりもします。今は、昔と違って住民同士の連携がとれていなく、協力、というのがなかなかできない社会なので自治体ごとのルールの強化が必要なのかなとも思います。

Ⅱ. 地球温暖化対策について

《日常生活における意識について》

2) 日常生活において環境配慮型の生活を実践していますか。



3) 【2）で実践していないと回答の方（3名）】 実践していない理由は何ですか。

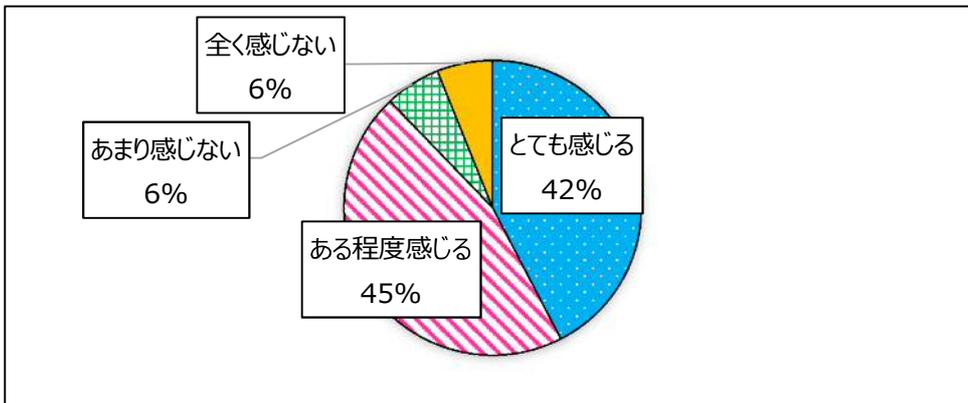
⇒該当が少ないため、人数で表示

お金がかかる	1名
労力がかかる	0名
何をすればいいかわからない	0名
その他	2名

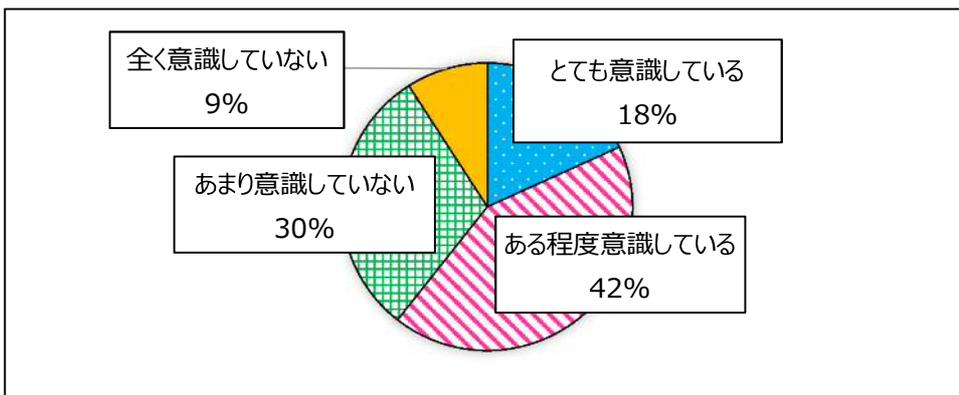
その他の内容

・本当に温暖化などしているのか？とってしまいます。ごめんなさい。

4) 昨今の地球温暖化の進行について危機感を感じていますか。

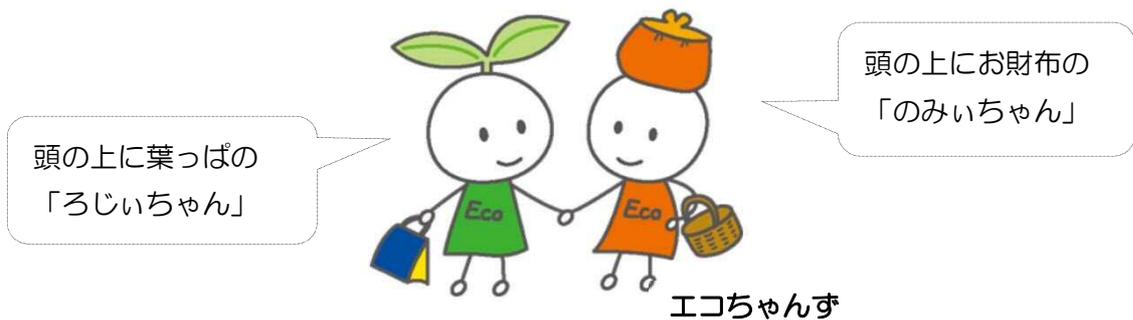
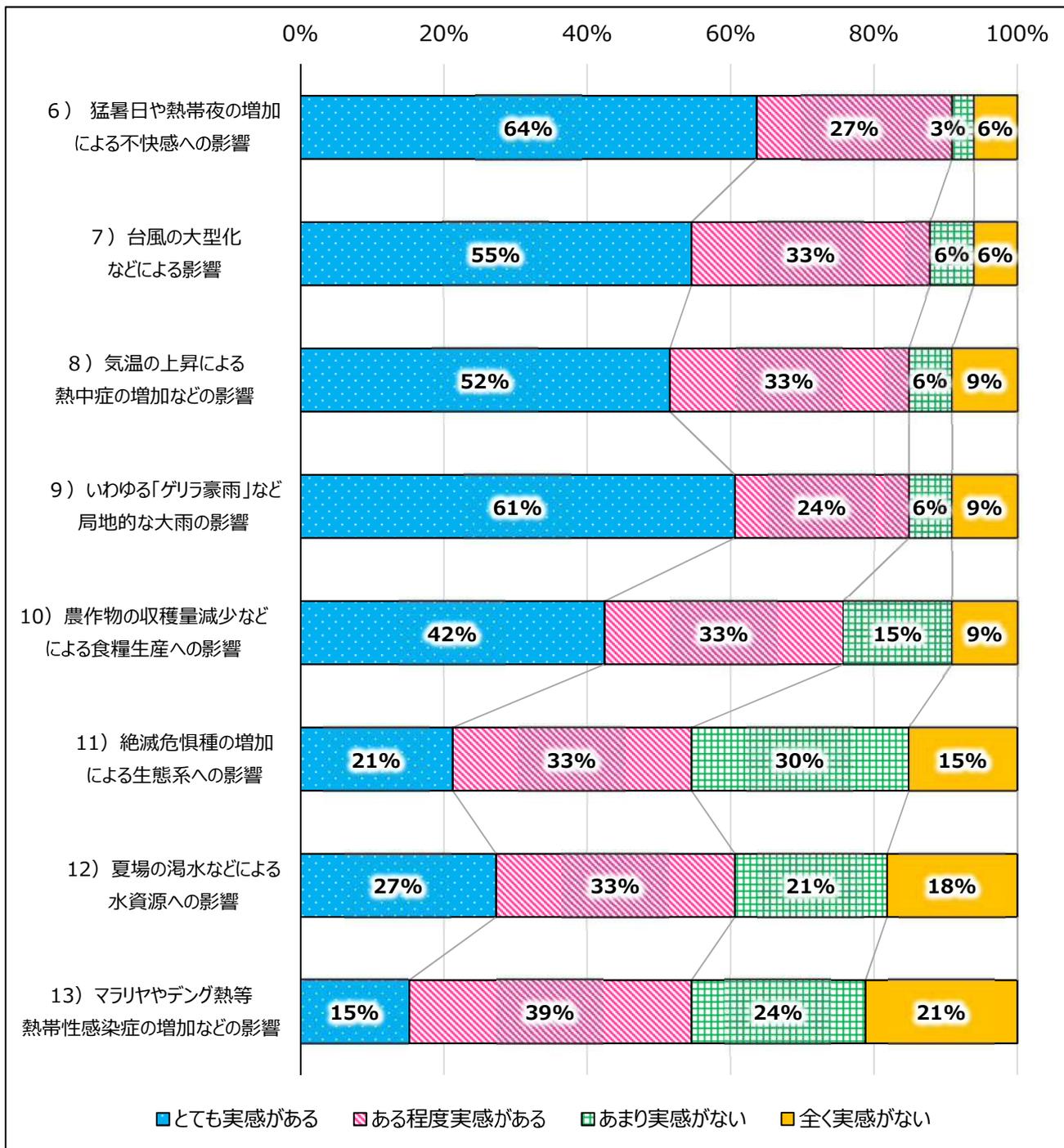


5) 日常生活の中で地球温暖化対策について意識していますか。



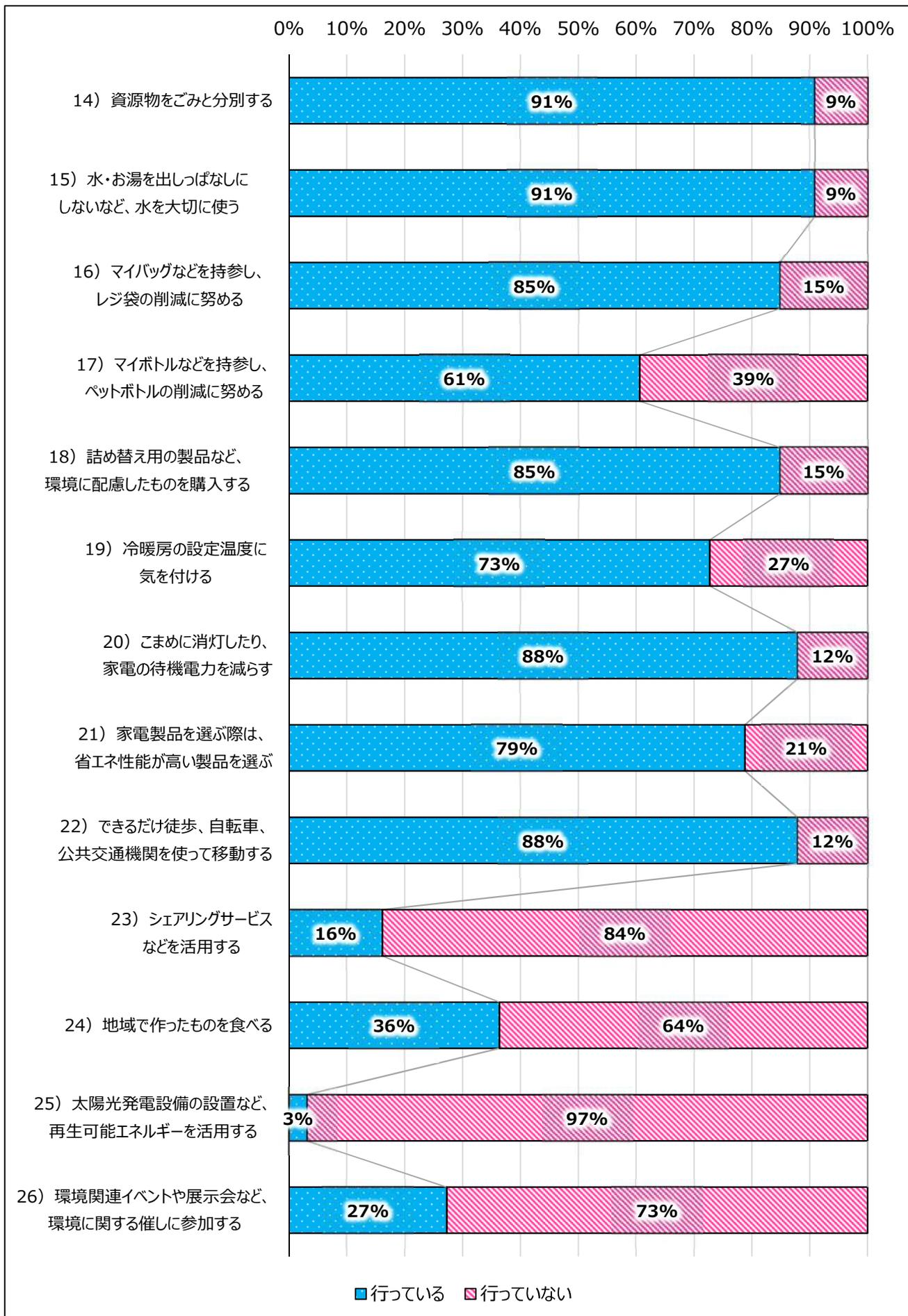
《地球温暖化による気候変動の影響（猛暑日や局地的大雨の増加など）について》

6) ~13) 次のことについてどのように感じていますか？



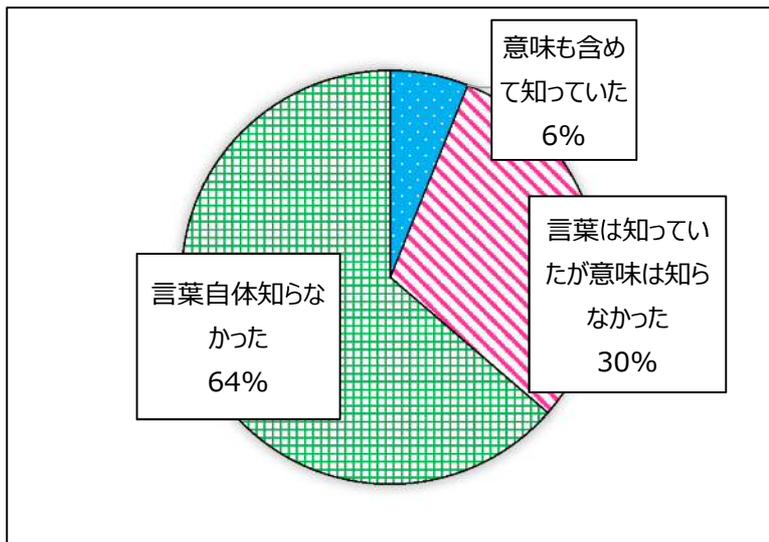
《個人でできる「緩和策」について》

14) ~26) 次の「緩和策」を行っていますか？



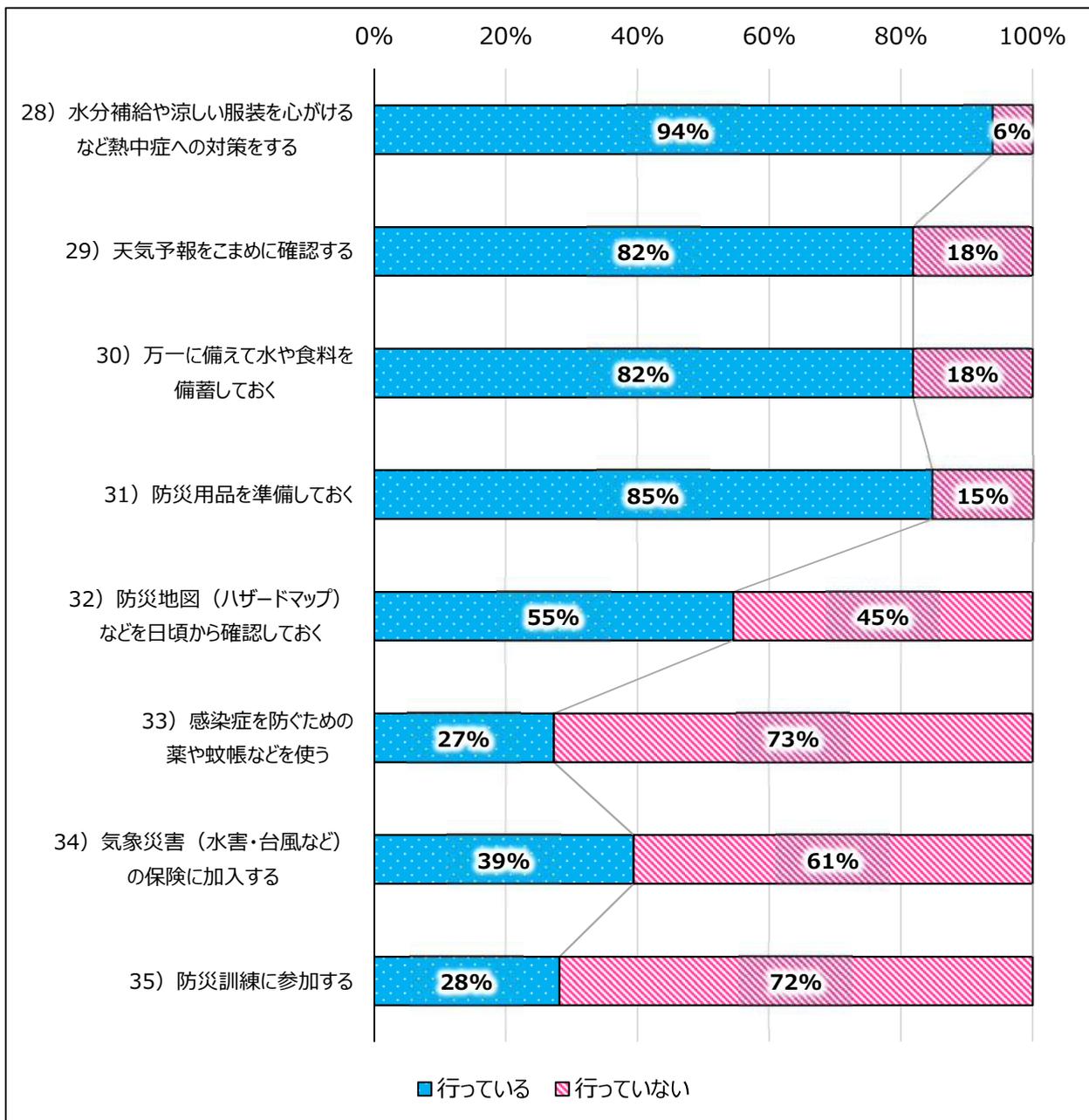
《「適応策」について》

27) 気候変動の影響に対する「適応策」について知っていましたか。



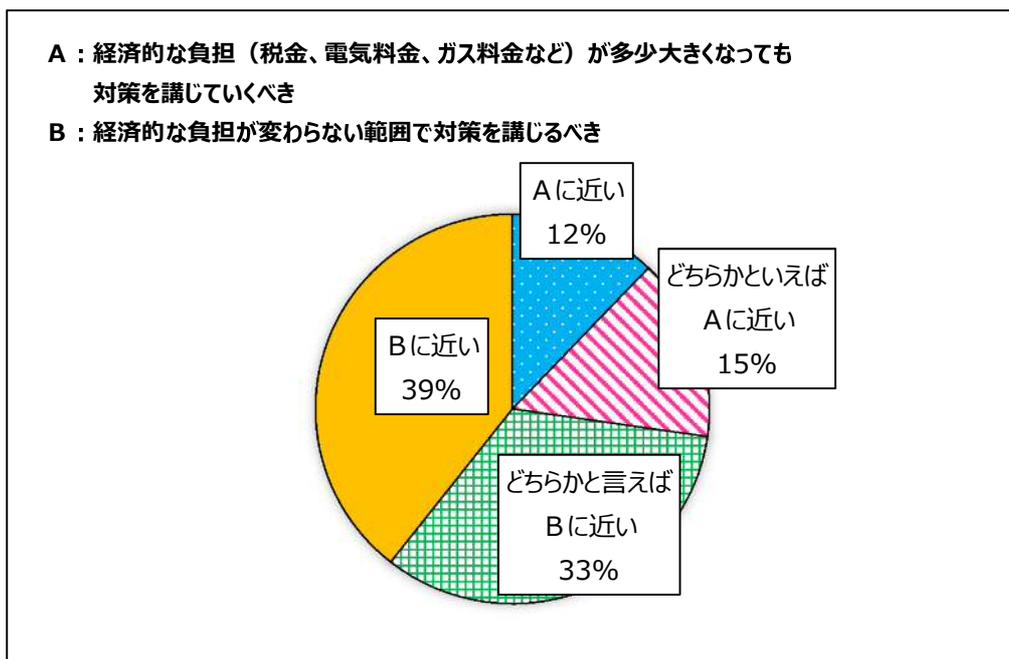
「適応策」とは、「緩和策」に対して、既に生じている気候変動の影響や将来予測される気候変動の影響を軽減するための対策（災害時の備え、治水対策、熱中症対策など）のことをいいます。

28) ~35) 次のような個人でできる「適応策」を行っていますか？

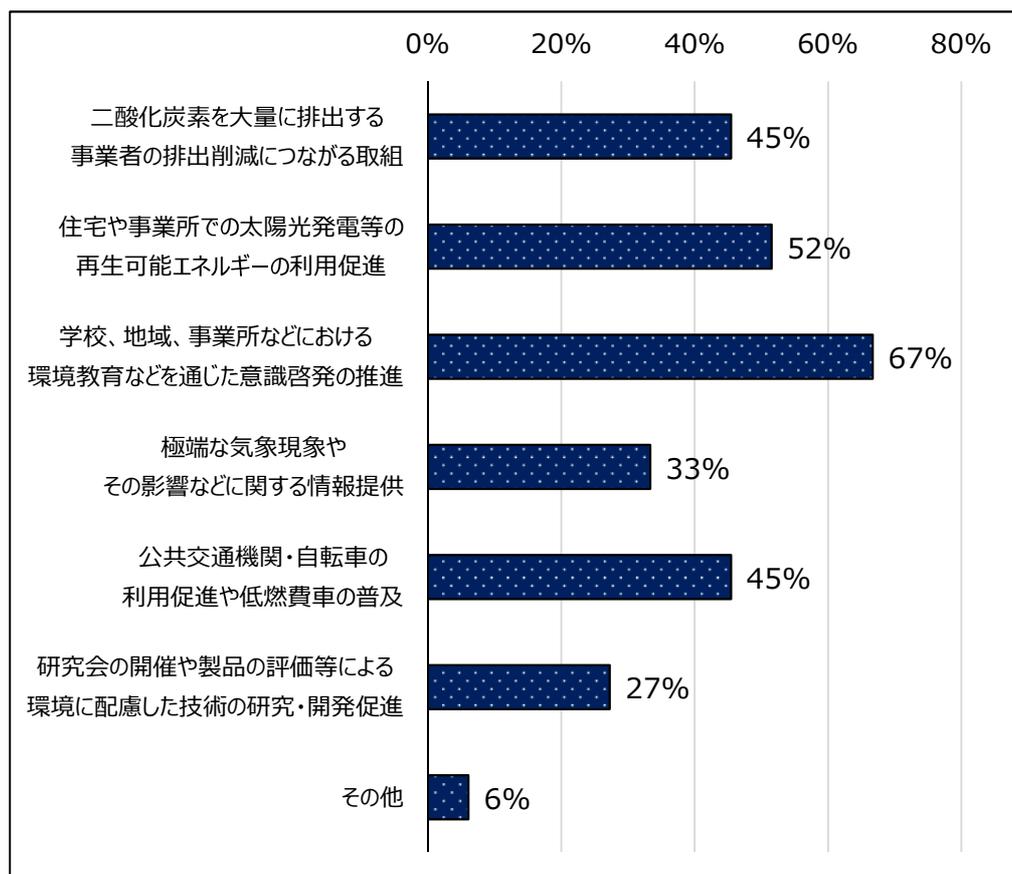


《川崎市の地球温暖化対策について》

36) 川崎市が取り組む地球温暖化対策について、次のAとBの考え方ではどちらの方があなたのお考えに近いですか。最も当てはまるものを1つだけ選んでください。



37) 今後、川崎市に取り組んでほしい地球温暖化対策は何ですか？（複数回答可）

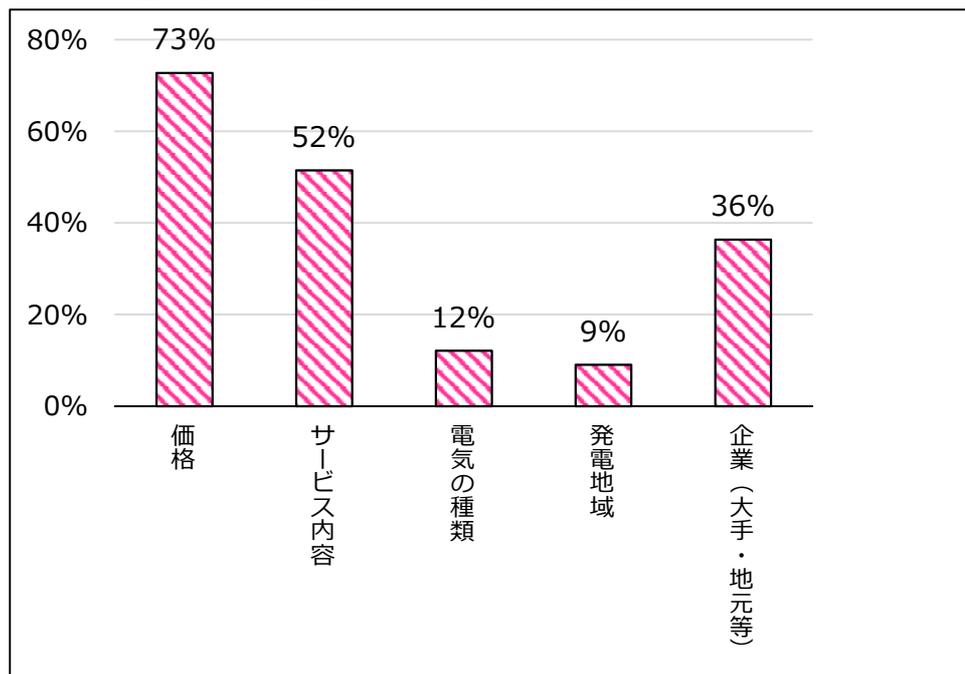


その他の内容

- ・シェアサイクルのさらなる普及

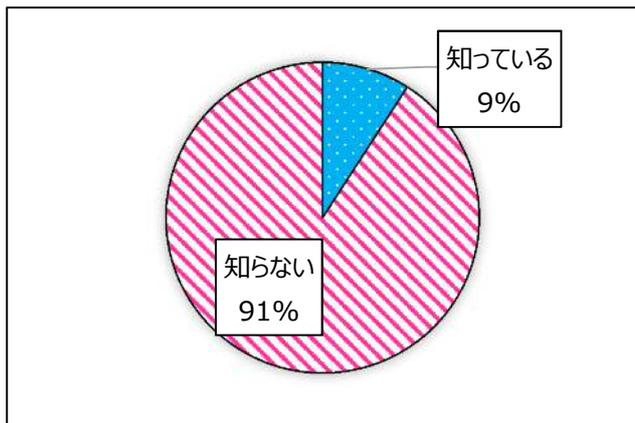
《電力会社の選定理由について》

38) 平成 28 年 4 月から、一般家庭等すべての需要家が電力会社を選べるようになりましたが、電力会社を選ぶ際に何を重視しますか。(複数回答可)



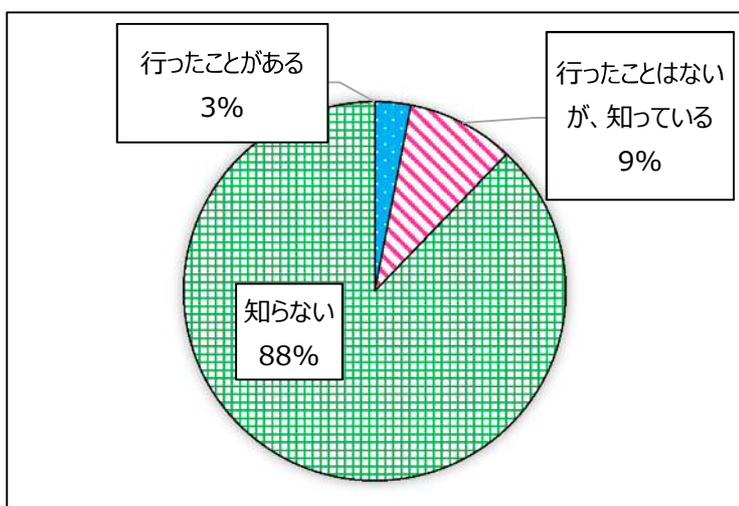
《川崎市の取組や施設について》

39) 脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」を知っていますか？



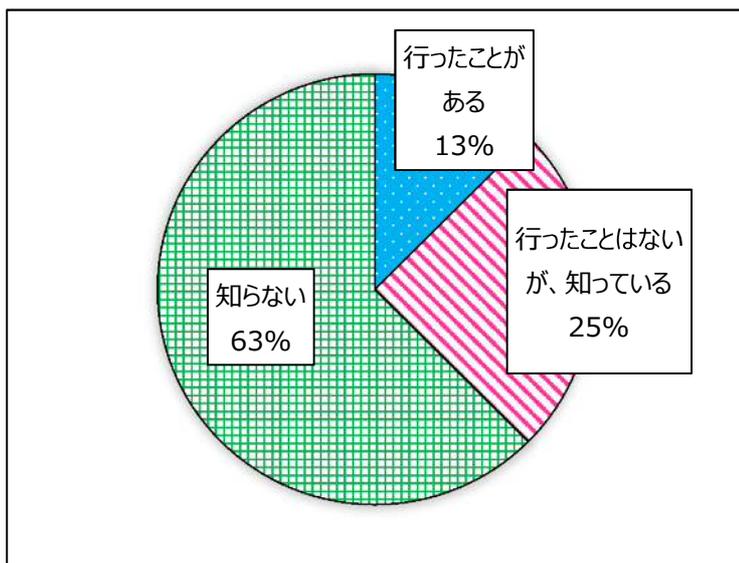
川崎市では、高津区溝口周辺地域を脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」に設定し、脱炭素化に資する身近な取組や先進的な取組を集中的に実施することで、市民一人ひとりの環境配慮型のライフスタイルの行動変容を促し、脱炭素社会の実現を目指しています。

40) 川崎市地球温暖化防止活動推進センターを知っていますか？

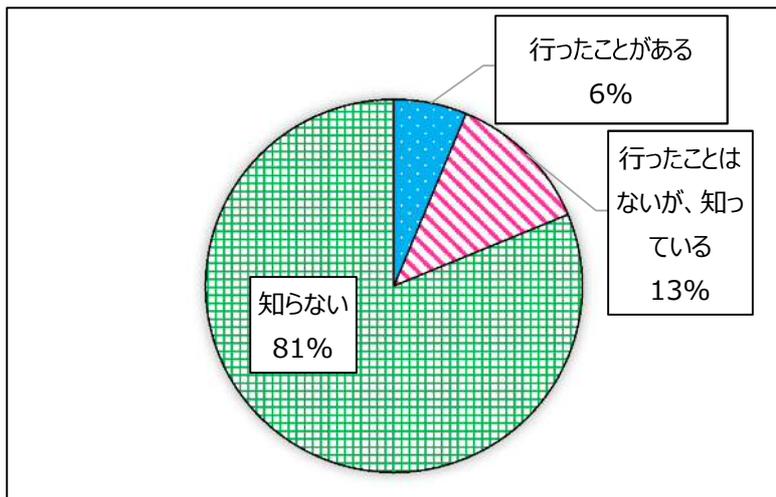


川崎市では、川崎市地球温暖化防止活動推進センターを指定し、地球温暖化防止対策の普及啓発を推進しています。当センターでは、高津市民会館内に設けた情報発信拠点「CCかわさき交流コーナー」を運営し、地球温暖化防止対策に関する取組の相談・パネル展示・講座の開催等を行っています。

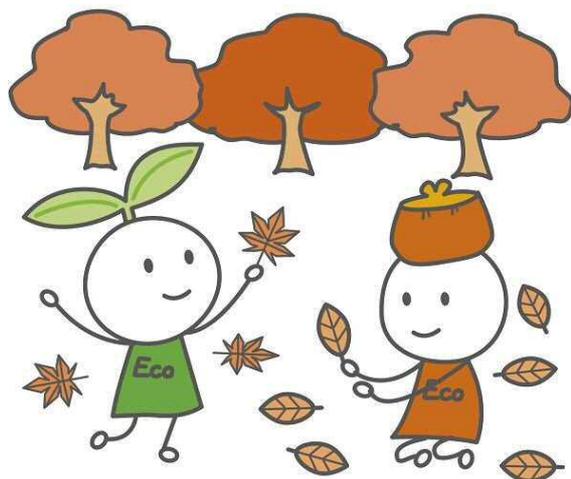
41) 川崎市には、浮島町と扇島に合計出力約2万kwの大規模太陽光発電所（メガソーラー）があります。大規模太陽光発電所（メガソーラー）を知っていますか？



42) かわさきエコ暮らし未来館を知っていますか？



浮島町にはメガソーラーを始めとした再生可能エネルギーや、地球温暖化、資源循環について体験型の展示で学べる環境学習施設「かわさきエコ暮らし未来館」があります。



《地球温暖化対策全般について》

43) 地球温暖化対策について、御自由に御記入ください。

《自由回答》

- 地球温暖化による気候変動の影響がとても心配です。この先地球がどのように変わって私たちの暮らしがその変化に対応できるか。また、耕作物の不作、電力不足、魚の不漁等で経済的にも不安です。さらに、このようなことで戦争が起こるかもしれません。とても心配しています。
- エコ啓蒙施設のバスツアーがあればぜひ参加したい。
- 川崎市のイメージアップのためにも、これまでの取組みを全国的に、そして地元にもっとアピールしてください。応援しています。
- 温暖化ガスの排出量や削減量や削減効果が視覚的に分かり易く伝わると、取り組み姿勢が変わると思います。
- 市民に地方行政の取り組みを知らせる活動を工夫していただきたいです。こちらのアンケートに出てくる言葉や取り組み、意識や活動は、一般には染み渡っていないです。職場や家族や仲間では話題にならないです。
- 確かに、昔より暑くなっている気はするが、実際どうなのか、本当に地球温暖化が進んでいるなら、すぐに目に見えるアクションを起こさないといけないはずなのに、政府や地方自治体にそのような動きも見えないし、別に大丈夫なのではないかとおもってしまう自分もいる。知識不足なのは分かっているが、地球温暖化の正しい情報をもっと日常で知れる機会があればと思う。
- ソーラーなど投資が必要でかつメンテナンスや使用済み品の廃棄に費用が発生するものについては手出ししにくいのが個人的現状です。
- 我が家では自家用車も数年前に手放し、エアコンの設定温度も気を付けております。個人の努力は皆さんしていらっしゃるので、企業単位などへの対応をより厳しくする必要があるのでは？
- 温暖化に対する対策はある程度法律で縛ったほうが良いと思います。いくら啓もう活動しても個人の意識や良識に頼っている間は限界があると思います。継時的に、金銭的にお得なものを選ぶのは自然ですし、その選択を誰も責めてはいけないと思います。できる人はやるしできない人はやらない、ではなく全員がするようにビニール袋有料化のような法制度が必要と感じます。
- 地球温暖化という言葉が先行しているが実際の生活では豊かになりすぎて実感がわいていない。
- 真実が知りたいです。なんだか大きな見えない力で、脱炭素や温暖化と言われている気がします。考えすぎでしょうか。あと、温暖なほうが暮らしやすいです。

